

全国



第2137・8号

ぜんこくしぎかいじゅんぽう

## 市議会旬報

令和2年 11月15日  
(2020年)  
毎月3回5の日に発行  
発行 全国市議会議長会

〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-2  
代表 TEL 03 (3262) 5234  
旬報 TEL 03 (3262) 2309  
発行人 滝本 純生  
https://www.si-gichokai.jp 議長会HP



地方税

コロナウイルス影響で減収

## 固定資産税評価替え 確実実施を

第221回理事会・第109回評議員会合同会議

本会は11月5日、第221回理事会・第109回評議員会合同会議を東京・都市センターホテルで開いた。理事会、評議員会の合同開催は初めて。国への要望を盛り込んだ会長提出議案や地方部会提出議案などを議決。会長提出議案では、来年度税制改正で争点の固定資産税について制度堅持を求めるとともに、自動車関係税収の確保などを訴えた。今後、政府・与党や各地方選出の国会議員らへの働き掛けを強める。

野尻哲雄会長(大分市) 厳しい状況に陥る見通し  
はあいさつで、新型コロナ であるとして、一般財源  
ナウイルスの影響で来年 化総額の確保・充実を求  
度についても地方財政が めた。



野尻会長は特  
に固定資産税に  
言及。3年に一  
度の評価替えの  
年となる来年度  
新型コロナの影響  
が出る前の今  
年1月の評価額  
が基準になり、  
負担が重くなる  
として軽減策を  
求める声が挙  
がっており、「令  
和3年度評価替

えについて、先送りする  
ことなく確実に実施する  
こと」を求めた。

また、自動車税・軽自  
動車税の環境性能割につ  
いては「臨時的軽減措置



吉川 勉  
内閣府大臣政務官



熊田裕通 総務副大臣



浜田昌良  
参議院総務委員長



石田祝稔  
衆議院総務委員長

の更なる延長は行わない  
こと」を要望し、固定資  
産税と併せ、この2項目

について「積極的に地元  
国会議員に要望してい  
たい」と各出席議長  
に求めた。

その他、厚生年金への  
地方議員加入実現や、議  
員の位置付け明確化など  
のための制度改正を引き  
続き働き掛けていく意向  
を示した。

会長提出5件可決  
部会提出18件可決

議決した会長提出議案  
は①多様な人材の市議会

【2面へ続く】

市議会議長会・都道府県議会議長会・町村議会議長会共催

## 「活気ある地方議会」

全国大会開催

11月18日 グランドアーク半蔵門

本会、全国都道府県議会議長会、全国町村  
議会議長会は11月18日、ホテルグランドア  
ーク半蔵門で「活気ある地方議会を目指す全国  
大会」を共催する。

地方議会が抱える課題の解決を目指し、議  
会三団体の関係者が一堂に会して制度改正に  
向けた連携を深める。本会の野尻哲雄会長(大  
分市)が決意表明する。議会三団体から約  
100人が参加の予定。

への参画促進に関する決議②地方創生・地方分権改革の推進及び地方税財源の充実確保に関する決議③新型コロナウイルス対策に関する決議④頻れた議案は計18本(6面発・激甚化する大規模災害等からの復旧・復興対策の代表者(写真は6面掲

策及び防災減災対策等に関する決議⑤東日本大震災からの復旧・復興に関する決議⑥の5本。全国9部会から提出された議案は計18本(6面参照)。それぞれ提出部会

の代表者(写真は6面掲

本会はこの日の理事会・評議員会合同会議で、秋篠宮さまが皇位継承順位1位の皇嗣になられたことを示す11月8日の「立皇嗣の礼」に当たっての賀詞を決定した。

#### 立皇嗣の礼に当たっての賀詞

天皇陛下におかれましては

菊花春る佳き日に

皇嗣文仁親王殿下の立皇嗣の礼をあげさせられ皇位継承者としての地位を内外に宣明されますことは

国民ひとしく慶賀にたえないところであります

ここに全国市議会議長会は謹んで慶祝の誠を表します

令和二年十一月八日

全国市議会議長会

#### 立皇嗣の礼に当たっての賀詞

皇嗣殿下におかれましては

菊花春る佳き日に

立皇嗣の礼をあげさせられますことは

国民ひとしく慶賀にたえないところであります

ここに全国市議会議長会は謹んで慶祝の誠を表します

令和二年十一月八日

全国市議会議長会

## 3年度予算大綱案を了承

### 共済会理事会



あいさつする野尻会長(大分市)

市議会議員共済会(会長Ⅱ野尻哲雄大分市議長)は11月6日、都内で第2回理事会を開催した。野尻会長は冒頭あいさつで「議員年金が受給者の貴重な生活の糧となっていることを踏まえ、引き続き業務の円滑な運営に努める」と述べた。

現在、市の共済会は約4万5千人の受給者に対して、退職年金や遺族年金給付を行っている。

### 役員補欠選任

載)が提案理由を説明。分野に応じて地方行政、地方財政、社会文教、産業経済、建設運輸の各委員会への付託で了承を得た。

合同会議ではこれに先立ち、来賓あいさつがあり、武田良太総務相の代理として熊田裕通総務副大臣、坂本哲史まち・ひと・しごと創生担当相の代理として吉川起内閣府大臣政務官、また石田祝稔衆議院総務委員長、浜田昌良参議院総務委員長がそれぞれ地方創生の重要性などに触れて所感を述べた。

理事会所管の役員補欠選任を行い、欠員となっていた副会長に井上重久

長崎市議会議長、監事に

加藤美江子津市議会議長、

部会長に兵道頭司甲府市

議会議長(関東)、若江進

松山市議会議長(四国)

を選任した(写真は6面掲載)。

掲載)。



第221回理事会・第109回評議員会合同会議

理事会・評議員会の模様

委員会報告では、地方行政、地方財政、社会文、教、産業経済、建設運輸、国会対策の各委員会と、国と地方の協議の場合等に関する特別委員会、自治会・町内会の縮小、解散問題に関する特別委員会、各別委員会の各委員長から活動状況の報告があった。

本会は、新型コロナウイルス禍のため5月の定期総会をはじめ多人数が参加する会議では書面開催に切り替えてきたが、この日の合同会議は種々のコロナ対策を講じるなどして会場での開催となった。今回の合同会議の参加者数は188人。

理事会、評議員会の合同開催は2月の第109回評議員会で決めた「本会の運営・活動の簡素・効率化計画」の一環。

【理事会・評議員会関連記事は4面へ続く】



指定都市  
協議会

## 多様な大都市制度 要望



坂井官房副長官（左から9人目）に要望書を手交する岩井指定協会長

あいさつする岩井会長  
(千葉市)

本会の指定都市協議会（会長＝岩井雅夫千葉市議会議長）は11月4日、全国都市会館で第23回総会を開いた。「特別自治市」など多様な大都市制度の実現などを求めた要望書を決定、5、6の両日、下村博文自民党政調会長をはじめ政府・与党の要職に面会の上、実現を求めた。要望活動は菅政権下では初めて。

また、地方税財源に関しては、一般財源総額の充実確保を求め、来年度税制改正で焦点の一つの固定資産税について「制度の根幹に影響する見直しは土地・家屋・償却資産を問わず、断じて行わないこと」と要望した。新型コロナウイルス対策では、中小企業に対する融資制度の拡充・拡大のほか、特措法に基づく都道府県知事の権限について、指定都市などが要請する場合、財源とともに移譲できる制度の確立を求めた。

この日はまた、総務省の「地方議会・議員のあり方に関する研究会」の開催実績などを報告。このほか、相模原市、名古屋市、大阪市、広島市の4市が「議会の権能強化・災害時等における議会運営について」をテーマに、それぞれの最近の議会運営事例を紹介した。各指定都市とも、新型コロナウイルス禍で工夫を重ねながら議会運営しており、岩井会長は「災害時等における議会運営」は、地方自治体の意思決定機関である議会が、非常時においてもその機能を維持し、的確に発揮するため

に大変重要なテーマ。情報を共有しながら各市議会での議論を深めていきたい」と結んだ。同協議会は今年8月の第22回総会が新型コロナウイルス禍でWEB会議としたが、今回は全20市が一堂に会して開催。5、6両日に岩井会長、鈴木勇治副会長（仙台市）ほか、監事、各委員が自民党本部、首相官邸や内閣府、経済産業省、総務省を訪れて要望活動をした。

## 【要望先】

▽下村博文自民党政調会長  
▽吉田学内閣官房新型コロナウイルス対策推進室長▽宗清皇一経産大臣政務官▽坂井学官房副長官（以上5日）宮路拓馬総務大臣政務官（6日）



下村自民党政調会長（上段右から6人目）



## 各委員会活動報告(要旨)

## 地方行政委員会

も必要な制度改正等を強く求める。

要望の柱は、多様な人材の市議会への参画を促す取り組みの実現であり、本会総会でもそのための環境整備や議会権能強化を求める決議を重ねている。この課題に取り組み

このほか、更なる義務

付け・枠付けの見直しなど、地方分権改革の推進

を要望するほか、地方創

生や過疎対策、消防・防

災対策等各要望項目の実

現を強く要望していく。

第32次地方制度調査会

答申や、議会三団体が参

加した総務省の「地方議

会・議員のあり方に関する

研究会」報告書では、本

会決議の要望事項の多く

は今後の検討課題として

改めて確認された。今後

減収は避けられない。地

方財政は巨額の財源不足

を生じ、これまでにない

厳しい状況に陥ることが

予想される。地方税、地

方交付税をはじめ一般財

源総額の確保・充実を強



植條地方行政委員長  
(坂出市)



金子地方財政委員長  
(美唄市)

強く求めていく。  
ゴルフ場利用税の現行  
制度の堅持や、自動車関  
係税における環境性能基  
準の重点化等についても  
強く要望していく。

## 社会文教委員会

新型コロナウイルスに

関して、感染者を受け

入れている自治体病院を

はじめ、受け入れていな

い医療機関においても受

診控えや感染予防対策な

どにより経営が悪化して

いる。今後も地域医療体

制が維持できるよう、適

切かつ十分な財政支援を

求めていく。

少子化対策については、

昨年10月から実施されて

いる幼児教育・保育の無

償化に関し、引き続き、保

育の質の確保や待機児童

の解消について求めるほ

か、児童虐待防止、子ど

もの貧困対策等の推進を

求めていく。

文教施策については、

教職員の人材確保と働き

方改革のほか、少人数教

育、いじめ防止対策の推

進等を求める。



辻社会文教委員長  
(黒部市)

## 産業経済委員会

ほか、保健衛生、環境  
保全等に係る施策につい  
ても積極的に要望する。

また、畜産関係におい  
ては、一昨年の九月に26  
年ぶりとなる豚熱が発生  
し、未だに予断を許さな  
い状況が続いている。昨

年10月に豚へのワクチン

接種が開始され、本年3

月の58例目以降、久しく

発生事例は確認されてい

なかつたが、9月に59例

目となる事例が確認され

ている。これまでに16万

頭を超える豚が殺処分さ

れ、畜産業者にとつて大

きな負担となつているこ

とから、家畜の伝染性疾

病等の発生予防・まん延

防止対策の徹底などにつ

いて、引き続き要望して

いく。

食の安全対策では、輸

入食材等の監視及び検査

体制の強化・充実など、

資源・エネルギー対策で

は、原子力発電の安全対

策、再生可能エネルギー

関連施策の推進などにつ

いて、要望していきたい



山川産業経済委員長  
(郡上市)

今般、新型コロナウイルス感染症の影響により、

農林水産業や中小企業も

大きな打撃を受けている

ことから、農業者に対す

る経営所得安定対策、中

小企業に対する資金繰り

対策などについて要望し

ていく必要があると考え

ている。

## 建設運輸委員会

田中建設運輸副委員長  
(習志野市)

し、市民生活に深刻な影響を及ぼしたことから、送電・配電施設の強靱化、非常用電源対策の強化について取り組むよう引き続き要望していく。

近年、集中豪雨や台風、地震など様々な自然災害が頻発しており、防災・減災対策の推進が急務となっている。そのため、本年度までとされている「防災・減災、国土強靱化のための三か年緊急対策」について、通常の当初予算に上乗せした別枠として事業を拡大した上、さらに五か年の延長を図る必要がある。まず、この点について要望していく。

また、昨年は9月に房総半島台風、10月に東日本台風が襲来し、甚大な被害が発生した。特に、房総半島台風では大規模停電が発生し、解消までに約二週間もの日数を要

し、各種交通基盤整備の推進では、道路や新幹線鉄道の整備促進を要望するとともに、都市基盤整備の推進では、社会資本整備総合交付金や防災・安全交付金の所要額確保などについて要望する。

## 国会対策委員会

8月3日に第140回委員会を開催し、定期総会の会長提出決議をもとに作成した要望書を決定。

また、菅内閣発足、与党人事に伴い、去る10月16日には今後の要望活動を見据え、野尻会長に5名の委員の追加指名をしていただいた。

横山国会対策委員長  
(横浜市)

調査会長に、後日には菅内閣官房長官に直接面談し、地方議会議員の厚生年金への加入のための法整備、一般財源総額の確保、固定資産税の現行制度の堅持、新型コロナウイルス対策における医療提供体制の強化をはじめ各要望事項の善処を要請するなど、積極的かつ強力に要望活動を行った。

また、菅内閣発足、与党人事に伴い、去る10月16日には今後の要望活動を見据え、野尻会長に5名の委員の追加指名をしていただいた。

また、菅内閣発足、与党人事に伴い、去る10月16日には今後の要望活動を見据え、野尻会長に5名の委員の追加指名をしていただいた。

## 国と地方協議の場 特別委員会

去る10月13日に開催された令和2年度第2回「国と地方の協議の場」における会長発言の意見

調整を行い、野尻会長からは、固定資産税の堅持を含む令和3年度の一般財源総額確保、新過疎法の制定にあたり一部過疎制度の存続と現行地域の適用継続を基本とするなどについて意見を述べていただいた。

また、新型コロナウイルス感染症対策について、特措法に基づく都道府県知事の権限に関し、保健所設置市からの要請があった場合、財源と併せて移譲を受けられるよう求めた。

6月17日の総会で取りまとめられた第32次地方制度調査会の答申では、地方議会について、「請負禁止の緩和」や「立候補環境の整備」など、法改正に向けた議論の進捗があったものの、議会三

岩井国と地方協議の場  
特別委員長 (千葉市)

## 自治会 町内会 特別委員会

7月9日の第1回委員会では、都市と自治会・町内会等との関係における論点や調査事項等について協議・決定した。

決定事項を踏まえ、10月14日、正副委員長が埼玉県鶴ヶ島市と東京都青

## 要望書決定

## 広域協理理事会

全国広域連携市議会協理会(会長 山田延孝鳥取市議会)は10月30日付で第73回理事會を畫面開催。令和元年度会計決算を認定したほか、広域連携施策に関する要望書を決定した。

斎藤自治会・町内会  
特別委員長 (山形市)山田広域協会会長  
(鳥取市)

要望書は、7月29日付で決定した正副会長・監事・相談役会議によるものと同内容(詳細はHP掲載)。

梅市を訪問。NPO法人化した地域運営組織、地域コミュニティと地元経済の活性化を図る自治会連合会の事例を調査した。さらに11月9日には、有識者や自治会・町内会関係者との意見交換会を予定。自治会・町内会の課題等について、参加者全員で活発に意見交換をしたいと考えている。



部会提出議案  
〔議案説明者〕

▼地方行財政関連

①松永征明議長(釧路市)

②葉田茂美議長(安来市)

③佐藤 元議長

(にかほ市)

④石倉 彰議長(魚津市)

▼社会文教関連

⑤岩阪雅文議長(水俣市)

※議長名の左の番号は議案を上程した  
順番となり、左下表の議案番号と連動  
しています。

⑥松井康夫議長

(羽曳野市)

⑦中野康子議長

(牧野原市)

⑧助川忠弘議長

(柏市)

⑨吉永哲也副議長

(高知市)

⑩磯山 亮議長(小平市)

⑪西村友志議長(松阪市)

⑫八田憲児議長(大津市)

⑬宮内春雄議長(徳島市)

▼産業経済関連

⑭大山正弘議長(村山市)

▼建設運輸関連

⑮鈴木喜明議長(小樽市)

⑯見谷喜代三議長

(福井市)

⑰森岡俊夫議長(境港市)

⑱緒方重則議長(伊佐市)

⑨吉永副議長

(高知市)

⑩磯山議長

(小平市)

⑪西村議長

(松阪市)

⑫八田議長

(大津市)

⑬宮内議長

(徳島市)



④石倉議長  
(魚津市)



③佐藤議長  
(にかほ市)



②葉田議長  
(安来市)



①松永議長  
(釧路市)



⑧助川議長  
(柏市)



⑦中野議長  
(牧之原市)



⑥松井議長  
(羽曳野市)



⑤岩阪議長  
(水俣市)



⑬宮内議長  
(徳島市)



⑫八田議長  
(大津市)



⑪西村議長  
(松阪市)



⑩磯山議長  
(小平市)



⑨吉永副議長  
(高知市)



⑱緒方議長  
(伊佐市)



⑰森岡議長  
(境港市)



⑯見谷議長  
(福井市)



⑮鈴木議長  
(小樽市)



⑭大山議長  
(村山市)

第 109 回評議員会部会提出議案

|           | 議案<br>番号 | 件 名                                        | 提出<br>部会 |
|-----------|----------|--------------------------------------------|----------|
| 地方<br>行財政 | 1        | 北方領土問題の早期解決等について                           | 北海道      |
|           | 2        | 地方創生における東京一極集中の是正及び人口減少<br>対策について          | 中国       |
|           | 3        | 過疎地域自立促進特別措置法による過疎対策事業債<br>の期限延長について       | 東北       |
|           | 4        | 公共施設等適正管理推進事業債の期間延長について                    | 北信越      |
| 社会<br>文教  | 5        | 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う地域経済など<br>への対策を求める要望について  | 九州       |
|           | 6        | 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望                       | 近畿       |
|           | 7        | 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う医療機関の継<br>続経営に向けた財政支援について | 東海       |
|           | 8        | 地域医療を守るための国の財政支援について                       | 関東       |
|           | 9        | 地域医療継続に向けた取り組みについて                         | 四国       |
|           | 10       | インフルエンザ予防接種に係る支援の充実について                    | 関東       |
|           | 11       | 公立小中学校施設整備に係る財源の確保、拡充につ<br>いて              | 東海       |
|           | 12       | 待機児童解消に向けた人材確保施策の充実について                    | 近畿       |
|           | 13       | 保育士の確保及び施設整備に対する財政支援について                   | 四国       |
| 産業<br>経済  | 14       | 農業次世代人材投資事業の継続と予算の確保、並び<br>に交付要件について       | 東北       |
| 建設<br>運輸  | 15       | 北海道新幹線の建設促進について                            | 北海道      |
|           | 16       | 北陸新幹線の整備促進について                             | 北信越      |
|           | 17       | 山陰新幹線の整備促進について                             | 中国       |
|           | 18       | 九州における高速交通網等の整備促進について                      | 九州       |

新役員の顔ぶれ



加藤監事  
(津市)



井上副会長  
(長崎市)



若江四国部会長  
(松山市)



兵道関東部会長  
(甲府市)



河杉監事  
(防府市)

令和元年度全国市議会  
議長会の一般会計、表彰  
基金会計、職員退職基金  
会計の各決算の監査結果  
について河杉憲二監事  
(防府市)から報告があ  
り、それぞれ認定した。

令和元年度決算認定

# 本会副会長 自民党へ要望

予算・税制等に関する政策懇談会

本会をはじめ地方六団体は11月5日、自民党本部で開催された予算・税制等に関する政策懇談会に出席。本会からは丸山副会長（長岡市議会議長）が代表で要望を行った。

丸山副会長は、本会が提出した「令和3年度政府予算及び施策に関する



要望する丸山副会長  
(長岡市)

要望」に沿って説明。固定資産税の評価替えの確実な実施や一般財源の充実に確保、自動車税等の環境性能割の臨時的軽減の

更なる延長を行わないことなど、本会の重点要望事項の実現を求めた（内容の要旨は左掲）。

このほか、会議では谷公一自民党団団総局長らからのあいさつがあった。



政策懇談会の模様

## 丸山副会長要望項目

### 【過疎法】

▽新過疎法の制定に当たる「一部過疎」制度の存続と現行地域の適用継続  
▽一部過疎市町村に対する財政力基準の在り方の十分慎重な検討

### 【固定資産税の現行制度堅持】

▽家屋、土地のほか償却資産に係る固定資産税堅持  
▽固定資産税の特例措置

の期限到来をもつての確実な終了

▽令和3年度の評価替えの確実な実施

### 【ゴルフ場利用税】

▽ゴルフ場利用税の現行制度堅持

### 【一般財源の充実確保】

▽地方税・地方交付税の充実確保

▽臨時財政対策債の発行を最小限とすること

### 【新型コロナウイルス対策】

▽医療提供体制等の強化

（「令和3年度政府予算及び施策に関する要望」11～12ページ参照へHP掲載）

### 【防災・減災対策】

▽緊急防災・減災対策事業債制度の恒久化など

### 【自動車税等の環境性能割の臨時的軽減】

▽自動車税等の環境性能割の臨時的軽減の更なる延長を断じて行わないこと

## 連載⑩

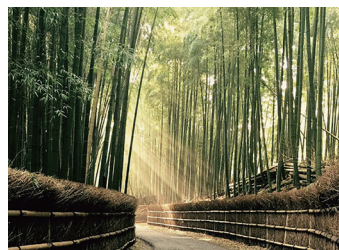
# 向日市

部会長市紹介



スマホでもライブ中継や録画映像を流している。

天野議長の話



竹の径  
(写真提供＝向日市)

## 【市の概要】

▽人口 5万7371人  
(令和2年10月1日)

▽面積 7・72km<sup>2</sup>

▽歴史・沿革 今から1200年以上前に都

「長岡京」が置かれた歴史ある都市。平安京に遷都（794年）するまで

の10年間、政治、経済、文化の中心地として栄え、江戸時代には西国街道沿いに商店が建ち並んで商業で繁栄した。明治

22年、当時の5つの村と向日町が合併して新「向日町」が誕生。合併はこ

れ以降なく、昭和47年10月に市制施行して今に至る。全国のみでは蕨市（埼玉県）、狛江市（東京都）に次いで3番目に小さい。▽シンボル 市章は市民の花、ヒマワリ（向日葵）をデザインし、太陽に向かって飛躍する市を表現した。色は市のシンボルカラーのスカイブルー。ツツジも市民の花。市民の木は孟宗竹、サクラ。

## 【議会の概要】

▽議員定数 20人（現在男性13人、女性7人）

▽前回選挙 令和元年8月4日。立候補22人、投票率38・91%。

▽議会トピックス 新型コロナウイルス対策として、議場の登壇席と議員

同士の席の間などに透明アクリル板を設置した。

また、ユーチューブを利用して本会議や常任委員

会の様子を配信、PCや



天野俊宏議長

向日市は、西部一帯に向日丘陵が細長く横たわり、丘陵の竹林からは全国にその名を知られた「乙訓のタケノコ」が多く産出されます。癒しの散策路「竹の径」もあります。また、市の名前の起源になった向日神社や、長岡宮大極殿・小安殿跡などの史跡が残っています。本年11月には、新鮮な地元野菜や土産の買物ができ、ほっこりくつろげるカフェがある観光交流センター「まちてらすMUKO」がオープンしました。皆様のご来訪を心よりお待ちしております。



# 現地調査

(鶴ヶ島市)  
(青梅市)

## 自治会・町内会特別委

自治会・町内会の縮小、解散問題に関する特別委員会（委員長＝斎藤武弘山形市議会議長）の正副委員長は10月14日、鶴ヶ島、青梅両市で現地調査を行った。両市での現在の活動状況などを視察して課題を把握、解決へ向け、認識を深めた。参加者は斎藤委員長、近藤英基副委員長（鶴ヶ島市）、中村和美副委員長（八代市）。

### 鶴ヶ島市

鶴ヶ島市では、NPO法人鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会を視察した。



あいさつする  
齊藤鶴ヶ島市長

冒頭、齊藤芳久鶴ヶ島市長が「少子高齢化が進む中で、市民に最も身近なコミュニケーションである自治会は重要。市としても存続と加入促進などに力



斎藤特別委員長  
(山形市)

を入れている」などといさつ。続いて、鶴ヶ島市役所市民生活部地域活動推進課の須田真弓主査、細貝光義NPO法人鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会会長が、それぞれ鶴ヶ島市の自治会と地域支え合い協議会の取り組みについて解説した。須田主査は、鶴ヶ島市



細貝鶴ヶ島第二小学校区  
地域支え合い協議会会長



説明を受ける特別委正副会長

内での自治会の現状と課題、今後の取り組みなどについて▽自治会の加入率や加入世帯数が年々減少している実情▽地元大学、学生ボランティアと連携した課題解決の取り組み▽市の自治会活性化施策などを説明した。細貝会長は▽地域防災組織から発展した鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会協議会のこれまでの歩み▽防災・福祉環

境保全などへの活動▽協議会が地域の他団体と連携して形成する「鶴二あんしんあったか地域ネットワーク」の取り組みなどについて解説。自治会との連携が防災を通じて進んだことや、地域の子どもの支援が今後の協議会の担い手をつくることに繋がることなどについて説明した。

また、正副委員長は、同協議会が「子ども委員会」で使用している小学校の空き教室を活用した「子育てサロン」や防災備蓄倉庫などを視察、説明を受けた。

連合会から説明を受けた。冒頭、久保富弘青梅市議会議長が「青梅市の自治会の取り組みが少しでも皆様の参考になればと思う」とあいさつ。続いて、高橋正同市自治会連合会会長が「最近の加入率問題や高齢化対策、災害対策、支え合い等、地域の課題も自治会の課題も多くなっている。本日の内容を自治会連合会の運営に生かしていきたい」と述べて、課題解決に向けた問題意識を示した。その後、同市自治会連合会からの説明があった。

高橋会長は、自治会の近年の加入率および加入世帯の減少などの現状と課題を説明した上で、▽市役所との「連携基本協定」締結による連携強化と協働による取り組みの推進▽自治会会員が市内の企業・商店などで各種優待を受けられる「すまいるカード」事業の現状▽不動産業界との加入促進に関する協定の締結などについて解説。市との連携協定締結により自治会の公共的役割の重要性の再認識がされたことや「すまいるカード」事業が全国から注目を集めていることなどについて説明した。

### 青梅市



あいさつする  
久保青梅市議会議長

青梅市への視察では、市役所で市民安全部市民活動推進課、青梅市自治会



高橋青梅市  
自治会連合会会長



右から 斎藤委員長、久保青梅市議長、近藤副委員長、中村副委員長、山内公美子青梅市副議長